

平成 26 年度事業報告

1. 総括

盛岡市社会福祉事業団は、昭和 49 年社会福祉法人として設立され、盛岡市が設置した社会福祉施設等の管理運営業務を受託し、公設民営の長所を生かしながら、盛岡市の福祉行政と一体となって市民福祉の向上に寄与してきたところである。

平成 26 年度は、事業団立保育所、児童発達支援事業所 2 施設、放課後等デイサービス事業所 2 施設、多機能型障害福祉サービス事業所 1 施設をはじめ老人福祉センター 26 施設、児童（館）センター 34 施設、軽費老人ホーム、障害者支援施設、児童発達支援センター、老人デイサービスセンター、身体障害者福祉センター、地域福祉センター、母子生活支援施設各 1 施設のほか、公益事業施設として地区活動センター 13 施設、地域交流活性化センター 1 施設、老人憩いの家 4 施設、世代交流センター及び勤労青少年ホーム各 1 施設合わせて 93 施設 3 付帯事業の管理運営を行った。

その管理運営にあたっては、健やかで心のかよう地域社会の形成を目指して、盛岡市はもとより、関係機関等と緊密な連携のもとに、施設の多様性と地域センターとしての特性を踏まえ、利用者（児）の処遇の充実を図るとともに地域福祉活動の拠点として市民が等しく利用できるよう、適正かつ効率的な運営に努め、下記の事項を重点項目として運営を行ったほか、経営基盤の確立と自立した事業団経営の構築のため事業団立の保育所「津志田つばさ園」の安定した運営と経営を目指し、さらには障害児への支援向上を担うべく、児童発達支援事業所のほか、新たに放課後等デイサービス事業所 2 か所を開設し、より積極的な事業展開に努めたところである。

また、事務局本部へ発達障害児支援専門員を配置し、各児童センターを利用する発達障害児への対応や支援、児童厚生員への助言指導を行い、利用児童の支援の向上に努めた。

平成 26 年 10 月からは、事務局内に指定特定・指定障害児相談支援事業所「盛岡市社会福祉事業団」を

設置し、関係機関との連携を図りながら障害児・者の様々なニーズに応えるよう努めた。

また、重症心身障害児・者の放課後等の生活の場所の確保と日常生活支援を目的に平成 26 年 12 月に、多機能型事業所「いるかデイ仙北」を開所した。

委託事業として、もりおか福祉ブランド推進事業、図書館窓口業務及び移動図書館車運行業務、松園地区公民館児童健全育成事業、地域人づくり事業を受託し、障害（児）者福祉並びに公益的サービスの向上に向けた事業の展開を行った。

また、各施設の機能を十分に発揮させ、地域生活事業等を積極的に展開し、多岐にわたる利用者のニーズに対応したサービスの向上に努めた。

法人としては、「盛岡市社会福祉事業団第二次中長期経営計画」を策定し、法人の自主自立と経営の安定化を目指し、日々取り組んでいるところである。

さらに、平成 26 年 9 月開設の土淵児童センターの管理運営を加え、平成 27 年度開設の仁王地区活動センター、築川老人福祉センター及び川目児童センター築川分室の第 2 期指定管理者としての指定を受け、より一層盛岡市の福祉行政に寄与すべく事業の拡大に努めるとともに外部からの意見を取り入れ、サービスの向上と一層の経営基盤の見直し、職員の意識改革を取り進めながら盛岡市と緊密な連携のもと市民への福祉サービスの向上に努めた。

2. 主な事業の実施状況

【理事会】

1 第 1 回理事会

- (1) 日 時 平成 26 年 4 月 9 日（水）
- (2) 場 所 盛岡市総合福祉センター 1 階
レクリエーション室兼催事場
- (3) 出席者 理事 11 名 監事 1 名
- (4) 主な議決事項
 - ① 理事長の選任について
 - ② 副理事長及び常務理事の同意について
- (5) 報告事項

盛岡市社会福祉事業団中・長期計画の見直しについて

2 第2回理事会

- (1) 日時 平成26年5月27日(火)
- (2) 場所 盛岡市総合福祉センター1階
レクリエーション室兼催事場
- (3) 出席者 理事 11名 監事 1名
- (4) 主な議決事項
 - ① 平成25年度事業報告並びに一般会計及び特別会計決算報告について
 - ② 放課後等デイサービス事業所の盛岡南地区への開設について

3 第3回理事会

- (1) 日時 平成26年8月7日(木)
- (2) 会場 盛岡市総合福祉センター1階
レクリエーション室兼催事場
- (3) 出席者 理事 11名 監事 1名
- (4) 主な議決事項
 - ① 盛岡市社会福祉事業団第二次中長期経営計画の策定について
 - ② 多機能型児童発達支援センター新ひまわり学園構想について
 - ③ 放課後等デイサービス事業所いるかデイ三本柳開設に係る事業者指定申請について
 - ④ 多機能型障害福祉サービス事業所いるかデイ仙北開設に係る事業者指定申請について
 - ⑤ 相談支援事業所盛岡市社会福祉事業団開設に係る事業者指定申請について
 - ⑥ 仁王地区活動センターの指定管理者指定申請書の提出について
 - ⑦ 第一次資金収支補正予算について
 - ⑧ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団定款の一部変更について
 - ⑨ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団処務規則の一部改正について
 - ⑩ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団公印規則の一部改正について
 - ⑪ 施設長の任用の同意について

4 第4回理事会

- (1) 日時 平成27年2月27日(金)
- (2) 場所 盛岡市総合福祉センター1階
レクリエーション室兼催事場
- (3) 出席者 理事 10名 監事 1名
- (4) 主な議決事項
 - ① 盛岡市立築川老人福祉センター及び盛岡市立川目児童センター築川分室の指定管理者指定申請に係る専決処分の承認について
 - ② 平成26年度第二次資金収支補正予算に係る専決処分の承認について
 - ③ 社会福祉法人会計基準対応財務会計及び給与・人事システム導入業務の長期継続契約締結に係る専決処分の承認について
 - ④ 平成26年度第三次資金収支補正予算について
 - ⑤ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団定款の一部変更について
 - ⑥ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団処務規則の一部改正について
 - ⑦ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団就業規則の一部改正について
 - ⑧ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団給与規則の一部改正について
 - ⑨ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団公印規則の一部改正について
 - ⑩ 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団会計規則の全部改正について
 - ⑪ 平成27年度事業計画並びに資金収支予算について
 - ⑫ 施設長の任用の同意について
- (5) 報告事項
第三次盛岡市立保育所の民営化計画の公表について

5 第5回理事会

- (1) 日時 平成27年3月11日(水)
- (2) 場所 盛岡市総合福祉センター3階
子供会研修室
- (3) 出席者 理事 9名 監事 1名
- (4) 主な議決事項

- ① 事務局長の任用の同意について
- ② 理事の委嘱について
- ③ 常務理事の委嘱について
- ④ 施設長の任用の同意について

【法務局登記】

1 法人資産総額の登記

平成26年3月31日現在、資産総額870,720,141円の登記を平成26年5月27日完了

2 役員の就任登記

平成26年4月22日完了

【幹事会の開催】

定款18条第1項による監査及び出納調査が、次のとおり実施された。

1 監事監査

- (1) 日時 平成26年5月22日(木)
- (2) 場所 盛岡市総合福祉センター3階 講習室
- (3) 出席者 浅沼 信一監事, 工藤 重信監事
- (4) 内容
平成25年度会計処理及び業務執行状況について
 - ① 平成25年度一般会計及び特別会計決算について
 - ② 平成25年度事業報告について

2 出納調査

- (1) 第1回 平成26年5月22日(木)
- (2) 第2回 平成26年7月30日(水)
- (3) 第3回 平成26年10月31日(金)
- (4) 第4回 平成27年1月29日(木)

【指定管理者指定申請に係る取組み】

1 公募施設の指定管理者申請予定者説明会への参加

- (1) 盛岡市立土淵児童センター
平成26年3月11日(火)
- (2) 仁王地区活動センター
平成26年7月24日(木)

2 公募施設の指定管理者候補者選定に係る聞き取り 審査への参加

- (1) 盛岡市立土淵児童センター
平成26年4月23日(水)
- (2) 仁王地区活動センター
平成26年9月26日(金)

3 非公募施設の指定管理者候補者選定に係る聞き取り 審査への参加

盛岡市立築川老人福祉センター及び
盛岡市立川目児童センター築川分室
平成26年10月2日(木)

【第二次中・長期経営計画策定に係る取組み】

1 新規事業所開設に伴う重症心身障害児・者施設視 察研修の実施

- (1) 岩手県立療育センター
平成26年5月13日(火)
- (2) 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
在宅心身障害者保養施設
「宮城県セツ森希望の家」
障害児・者多機能型事業所
「ふわり」
平成26年5月21日(水)
- (3) 社会福祉法人仙台はげみの会
障害福祉サービス事業所(生活介護)
「国見はげみホーム」「高砂はげみホーム」
平成26年7月7日(月)

2 中・長期計画見直し検討委員会の開催

- (1) 第1回 平成26年3月24日(月)
- (2) 第2回 平成26年4月25日(金)
- (3) 第3回 平成26年5月30日(金)
- (4) 第4回 平成26年6月30日(月)
- (5) 第5回 平成26年7月30日(水)

3 第二次中・長期経営計画策定に係る職員全体説明 会の開催

- (1) 第1回(正規職員対象)
平成26年5月1日(木)・2日(金)

- (2) 第2回(正規職員対象)
平成26年7月10日(木)・11日(金)
- (3) 第3回(常勤嘱託・非常勤職員対象)
平成26年7月14日(月)・17日(木)

【苦情解決に係る取組み】

苦情解決委員会の開催

- (1) 第1回 平成26年12月4日(木)
- (2) 第2回 平成27年3月18日(水)

【事務・事業の状況】

1 事務・事業

月日	内容	会場
4.15	新採用職員等研修会 第1回事務職員等研修会	盛岡市 総合福祉センター
5.18	重症心身障害児・者懇談会	ふれあいランド 岩手
5.26	第1回指定管理者連絡会議	盛岡市 勤労福祉会館
6.17～ 7.15	施設事務指導監査	各施設
6.19	第2回事務職員等研修会	盛岡市 総合福祉センター
6.26～ 6.27	北海道・東北ブロック社会福祉事業団 連絡協議会「事務局長会議」	秋田県 秋田市
7.2	社会福祉法人役職員セミナー	ふれあいランド 岩手
7.3	第1回児童厚生員研修会	盛岡市 総合福祉センター
7.8	盛岡市母親クラブ連絡協議会総会	アイーナ
7.10	第1回施設長補佐研修会	盛岡市 総合福祉センター
7.17～ 7.18	北海道・東北ブロック社会福祉事業団 連絡協議会	北海道 札幌市
7.18	社会福祉法人新会計基準説明会	盛岡市 総合福祉センター
7.23	障害者雇用納付金に関する調査	盛岡市 総合福祉センター

月日	内容	会場
8.1	社会福祉法人会計研修	東京都 千代田区
9.1	第1回施設長研修会	金ヶ崎町
9.5～ 9.9	第12回もりおか福祉ブランドフェア	パルクアベニュー カワトク
9.8	第2回施設長補佐研修会	金ヶ崎町外
9.29	第3回事務職員等研修会	一戸町外
10.6 10.20	第2回児童厚生員研修会	北上市
10.7～ 10.10	児童厚生員等基礎研修	埼玉県 熊谷市
10.8～ 11.7	児童厚生員実務研修	盛岡市立 ひまわり学園
10.16	第2回施設長研修会	サンセール盛岡
10.23	障害者職業生活相談員資格講習会	アイーナ
10.30～ 10.31	北海道・東北ブロック社会福祉事業団 連絡協議会「職員研修Ⅰ」	福島県 西郷村
11.7	第3回児童厚生員研修会	盛岡市 総合福祉センター
11.11	社会福祉施設経営セミナー	宮城県 仙台市
11.14	永年勤続表彰式並びに 永年勤続表彰 伝達式	盛岡市 総合福祉センター
11.14	指導的職員研修会	盛岡市 総合福祉センター
11.17	専門性を向上させる研修	東京都 千代田区
11.25	第3回施設長研修会	盛岡市 総合福祉センター
12.2	児童厚生員研修会	盛岡市 総合福祉センター
12.4	子育てフォーラム	アイーナ

月日	内容	会場
12. 5	第3回施設長補佐研修会	盛岡市 総合福祉センター
12. 10	相談支援セミナー	千葉県 千葉市
12. 11	一般職員採用試験	盛岡市 総合福祉センター
12. 16	社会福祉法人経営セミナー	ホテル ニューウイング
1. 21	パートタイム労働法及び次世代育成支援対策推進法の改正並びに説明会	アイーナ
1. 22	第4回事務職員等研修会	盛岡市 総合福祉センター
1. 23	一般職員等冬季研修会	盛岡市 総合福祉センター
1. 29	第4回児童厚生員研修会	盛岡市 総合福祉センター
2. 3	健康保険及び厚生年金保険の被保険者資格及び報酬等調査	盛岡市 総合福祉センター
2. 6	第4回施設長補佐研修会	盛岡市 総合福祉センター
2. 12	北海道・東北ブロック社会福祉事業団「年金代表者会議」	ホテルレイズ
2. 17	年金委員事務研修会	アイーナ
2. 18	地区活動センター図書連絡会議	盛岡市立図書館
2. 19～ 2. 23	第13回もりおか福祉ブランドフェア	パルクアベニュー カワトク
2. 23	社会福祉法人全体指導会	盛岡市 勤労福祉会館
2. 26	北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会	山形県 山形市
3. 2	障害者雇用納付金制度事務説明会	アイーナ
3. 5～ 3. 6	社会福祉法人新会計基準研修会	盛岡市 総合福祉センター
3. 7	児童センター利用説明会	各児童センター

月日	内容	会場
3. 9	岩手県発達障がい者支援センター普及啓発研修会	ふれあいランド 岩手
3. 16	退職者事務説明会	盛岡市 総合福祉センター
3. 17	マイナンバー制度セミナー	アイーナ
3. 23	障害者総合支援法説明会	岩手県公会堂
3. 28	仁王地区活動センター従事予定職員事前研修会	盛岡市 総合福祉センター
3. 31	退職者辞令交付式	盛岡市 総合福祉センター

2 サービス向上評価の実施等

月日	内容	会場
11. 4～ 2. 5	盛岡市指定管理者第三者評価ヒアリングを受審	各施設
11. 26	盛岡市指定管理者第三者評価法人ヒアリングを受審	盛岡市 総合福祉センター
12. 12	福祉サービス第三者評価ヒアリングを受審	盛岡市立かつら荘

3 もりおか福祉ブランド推進事業の研修会企画開催状況等

(1) ブラッシュアッププロジェクト

講師： 岩手支援㈱ 代表取締役 鈴木 勝美
 内容： 商品の品質向上を図り、Web等を活用した手法を取り入れながら県内外への販路拡大、工賃アップを図るため、セミナー、報告会、販売会の開催及び個別訪問コンサルを行った。

月日	内容
7. 1	セミナー 福祉事業所の販売戦略を考える
7. 24～ 3. 17	事業所個別訪問 各事業所の抱える問題点や相談についての個別アドバイス
3. 17	セミナー プロジェクトについて各事業所からの報告

- (2) H26 More Better キッチンプロジェクト
 講師： 料理研究家 千葉 星子
 内容： 全4回のレッスンに通いながら調理・製菓のスキルアップを図り、レッスンで指導を受けた内容、アドバイス等を参考にしながら、段階的なプロセスを経て、現在の商品をより良くしていくことを目指して開発に取り組んだ。

4 発達障害児支援専門員の取組み

発達障害児等への対応や支援、児童厚生員への助言指導等を行うため平成26年度より新規事業として取組みを始めた児童（館）センター巡回指導は、センターへの訪問は190回であり、1施設当たり平均5.1回であった。

初回訪問時には、施設長からの運営方針や支援を必要とする児童の概要を聞き取りし、2回目以降は、厚生員等から当該児童の様子を聞き取りし、行動や反応について観察したうえで具体的な対応について相談を行った。

相談児童数は、登録児童総数 3,912 名のうち約 3.3%の 132 名であり、相談の内容は、発達障害に関するものが 99 名、その他（生徒指導等）が 33 名であり、内訳は次のとおりである。

《学年・男女別児童数》

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男	37	42	14	7	4	3	107
女	9	9	5	1	1	0	25
計	46	51	19	8	5	3	132

《相談内容別児童数》

相談内容	件数	改善数
○ 発達障害関係	99	49
・ 自閉症スペクトラム（疑い含む）	31	14
・ 注意欠陥多動性障害（疑い含む）	54	27
・ 学習障害（疑い含む）	1	0
・ 特別支援学級	6	5
・ その他（重複障害等）	7	3
○ その他（生徒指導等）	33	20

相談当初と比較し、明らかに改善または改善傾向にあると判断した児童数は69名であり、そのうち発達障害に関するものについて見ると49名であった。

5 指定特定・指定障害児相談支援事業所「盛岡市社会福祉事業団」の取組み

平成26年10月に事務局内に開設した相談支援事業所「盛岡市社会福祉事業団」は、障害者（児）が望む地域での生活を実現するため、障害者等のニーズや置かれている状況を勘案し、必要な障害福祉サービスや様々な地域の資源を組み合わせたサービス等利用計画の作成を行い、障害者（児）が支援チームによって支えられ、安心した地域生活が送れるよう努めた。

平成26年度の相談支援件数は、次のとおりである。

	指定計画相談	指定障害児相談
契約者数	71	8
計画作成数	42	8
モニタリング	31	0

【施設の管理運営】

- 平成26年度は、事業団立保育所、児童発達支援事業所2施設、放課後等デイサービス事業所2施設をはじめ、老人福祉センター26施設、児童（館）センター34施設、軽費老人ホーム、障害者支援施設、児童発達支援センター、老人デイサービスセンター、多機能型障害福祉サービス事業所、身体障害者福祉センター、地域福祉センター、母子生活支援施設各1施設のほか、公益事業所として地区活動センター13施設、地域交流活性化センター1施設、老人憩いの家4施設、世代交流センター1施設及び勤労青少年ホーム1施設合わせて93施設3付帯事業の管理運営を行ったほか、ふるさと雇用再生特別基金事業、図書館窓口業務及び移動図書館車運行业務、松園地区公民館児童健全育成事業、地域人づくり事業の業務委託を委託者の指導のもと、地域住民及び施設利用者の理解と協力を得ながら施設設置目的を達成するため努力してきたところである。

2 施設との連絡調整

けやき荘, かつら荘, 津志田つばさ園, いるかデイ
仙北, ひまわり学園, しらたき工房, 身体障害者福祉
センター, 地域福祉センター, 中央通勤労青少年ホーム,
津志田老人福祉センターについては, 毎月16日,
その他の施設については, 毎月25日を定例日として
施設長会議を開催し, 連絡調整にあたっている。

3 職員研修

職員の資質の向上を図るため, 事業団職員研修計
画を策定し, 計画的な研修を実施するとともに, 全国
社会福祉事業団協議会主催等の研修会に積極的に派
遣した。

平成 26 年年度職員研修一覧

【盛岡市社会福祉事業団主催研修】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
4. 15	新規採用職員研修会	内容： 事業団のあらまし、新たな取り組みについて外 講師： 事務局長，総務課長補佐	岩 鼻 香 織 外 36 名	盛岡市 総合福祉センター
4. 15	第 1 回事務職員等研修会	内容： 庶務・経理事務について 講師： 事務局職員	昆 久 雄 外 60 名	盛岡市 総合福祉センター
6. 19	第 2 回事務職員等研修会	内容： センターで発生しうる怪我、病気への対処方法 講師： 盛岡中央消防署 救急救助係	昆 久 雄 外 47 名	盛岡市 総合福祉センター
7. 3	第 1 回児童厚生員研修会	内容： グループ討議・情報交換 講師： ー	中 村 葉 子 外 75 名	盛岡市 総合福祉センター
7. 10	第 1 回施設長補佐研修会	内容： よりよい人間関係づくりのために 講師： シニア産業カウンセラーCO. CORO サポート 代表 藤 村 七 美	横 田 由 一 外 44 名	盛岡市 総合福祉センター
9. 1	第 1 回施設長研修会	内容： 視察研修「湯沢地域交流活性化センター」外 講師： ー	阿 部 价 男 外 35 名	湯沢地域交流 活性化センター外
9. 8	第 2 回施設長補佐研修会	内容： 視察研修「湯沢地域交流活性化センター」外 講師： ー	韭 澤 こ よ 外 31 名	湯沢地域交流 活性化センター外
9. 29	第 3 回事務職員等研修会	内容： 視察研修「カナンの園 奥中山学園」外 講師： ー	熊 谷 加 菜 外 38 名	一戸町外
10. 6 10. 20	第 2 回児童厚生員研修会	内容： 視察研修「土淵児童センター」外 講師： ー	千 葉 愛 由 美 外 72 名	土淵児童センター 外
10. 8～ 11. 7	児童発達支援センター実務研修	内容： 発達支援児の理解と支援の実務 講師： ひまわり学園職員	小 原 千 知 外 21 名	ひまわり学園
10. 10	新任職員等研修会	内容： 盛岡市社会福祉事業団の概要外 講師： 事務局長，総務課長補佐	下 村 美 保 子 外 6 名	盛岡市 総合福祉センター外
10. 16	第 2 回施設長研修会	内容： 施設管理運営上の事例発表 講師： 本宮児童・老人・活動センター 菊 池 市 高 外	宇 部 一 敬 外 56 名	サンセール盛岡
11. 7	第 3 回児童厚生員研修会	内容： 正しいラジオ体操と小学校低学年向けの準備運動 講師： 盛岡市スポーツ推進委員 高 橋 範 子	千 葉 愛 由 美 外 66 名	盛岡市 総合福祉センター
11. 25	第 3 回施設長研修会	内容： 講話「地域の防犯教室」 講師： 紫波警察署見前幹部交番 所長 渡 辺 正 行	宇 部 一 敬 外 46 名	盛岡市 総合福祉センター
12. 2	児童厚生員研修会	内容： 講義「発達障がい児への支援」 講師： 発達障害児支援専門員 佐 賀 文 行	柳 村 文 子 外 126 名	盛岡市 総合福祉センター
12. 5	第 3 回施設長補佐研修会	内容： 施設管理運営上の事例発表 講師： 上米内児童・老人福祉センター 久 保 田 吉 二 外	藤 村 る み 子 外 39 名	盛岡市 総合福祉センター
1. 22	第 4 回事務職員等研修会	内容： グループ討議・情報交換 講師： ー	昆 久 雄 外 44 名	盛岡市 総合福祉センター
1. 23	一般職員等冬季研修会	内容： 講話「児童虐待の現状と対応について」 講師： 岩手県福祉総合相談センター 総括 上 席 児 童 福 祉 司 佐 藤 伸 一	乗 石 美 紀 外 83 名	盛岡市 総合福祉センター

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
1. 29	第4回児童厚生員研修会	内容： 講話 「東日本大震災から学ぶ地震時の心構えと初期対応について」 講師： 盛岡中央消防署 高度救助隊長 中村 義昭外	柳村 文子 外74名	盛岡市 総合福祉センター
2. 6	第4回施設長補佐研修会	内容： 講演「コミュニケーションの達人は目で話す」 講師： IBCアナウンス学院 学院長 河辺 邦博	横田 由一 外46名	盛岡市 総合福祉センター

【全国社会福祉事業団協議会主催】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
8. 1	社会福祉法人会計に関する研修	内容： 講義「社会福祉法人の新会計基準への移行について」 講師： 公認会計士 亀岡 保夫	小綿 義道 外2名	東京都 千代田区
10. 30～ 10. 31	職員研修 I	内容： 講演「福祉職員として果たすべき役割と責任」 講師： 大正大学 人間学部 教授 沖倉 智美外	本宮 利彦	福島県 西郷村
11. 17	専門性を向上させる研修	内容： 講義「労務管理研修」 講師： 社会保険労務士 北岡 大介	荒木田 修司 外1名	東京都 千代田区

【独立行政法人福祉医療機構主催】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
11. 11	社会福祉施設経営セミナー	内容： 講義「社会福祉法人制度改革について」外 講師： 厚生労働省 社会・援護局 福祉基盤課 社会福祉法人事業推進専門官 塩野 勝明外	荒木田 修司 外3名	宮城県 仙台市

【一般財団法人児童健全育成推進財団主催】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
10. 7～ 10. 10	児童厚生員等基礎研修	内容： 基調講義「子どもは歴史の希望」外 講師： 一般財団法人児童健全育成推進財団 理事長 鈴木 一光外	多田 秋枝 外2名	埼玉県 熊谷市
11. 10	全国児童館長研修会	内容： 記念講演「あなたは人生に感謝ができますか？」外 講師： 児童精神科医 佐々木 正美外	佐賀 文行	東京都 江東区

【社会福祉法人岩手県社会福祉協議会主催】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
7. 2	社会福祉法人役職員セミナー	内容： 講演「社会福祉法人制度の見直しと法人経営のあり方」 講師： 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループリーダー 千葉 正展	瀧野 常實 外1名	ふれあいランド 岩手
12. 16	社会福祉法人経営セミナー	内容： 講義 「社会福祉法人を取り巻く状況とこれからの経営戦略」外 講師： 全国経営協役員 平田 直 之外	下長根 正則 外1名	ふれあいランド 岩手

【社会福祉法人盛岡市社会福祉協議会主催】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
11. 14	指導的職員等研修会	内容： 講義「メンタルヘルスクエア（ラインケア）について」 講師： 岩手産業保健総合支援センター 山田 恵子	吉田 康司 外6名	盛岡市 総合福祉センター

【岩手県発達障がい者支援センター主催】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
3. 9	普及啓発研修会	内容： 講演「自閉症の方の行動障がいについて」外 講師： 鳥取大学大学院 医学系研究科 臨床心理学講座 教授 井上 雅彦外	佐賀文行	ふれあいランド 岩手

【岩手県教育委員会主催等】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
5. 15～ 5. 16	図書館等初任職員研修会	内容： 講話「図書館の現状と今後のありかたについて」外 講師： 岩手県立図書館 館長 中村 道典外	山本聖子 外2名	岩手県立図書館
6. 24	読書ボランティア研修会	内容： 講演「本から伝える生きる力」外 講師： 絵本作家 宮西 達也外	青木 淳子	岩手県立生涯学習 推進センター
7. 1	岩手県放課後子どもプラン 指導者合同研修会	内容： 講義「発達障がいに対する基本的理解」 講師： 岩手大学教育学部 特別支援教育科 教授 宮崎 眞外	佐賀文行	岩手県立生涯学習 推進センター

【盛岡市立図書館主催】

日時	研修名	内容・講師等	出席者	会場
11. 19	図書資料修繕研修会	内容： 図書資料の修理 講師： 赤坂 義昭	熊谷 美代子 外5名	盛岡市立図書館

【職員の福利厚生】

職員の健康管理については、次のとおり健康診断を実施し、健康の保持に努めた。

検診名	受診者数	前年度
胸部検診	370名	373名
胃部検診	219名	203名
循環器検診	378名	376名
女性職員癌検診	188名	187名

【災害事故防止対策】

1 避難訓練の実施

管理施設の利用者の主体は、高齢者、障害者(児)、児童等であり、災害時には機敏に避難できない方が多いため、避難訓練を定期的を実施するとともに、火災等の災害対策として、消防法の定めるところにより、各施設に防火管理者を選任し、消防計画を作成して所轄消防署に届け出た。

2 事故補償対策

- (1) 入所者(児)及び利用者の施設における事故補償の対応は、社会福祉施設賠償責任保険(補償金額身体賠償1人1億円、1事故10億円、財物賠償1事故2千万円)に加入している。
- (2) 児童館における体育教室等の実施に際しては、保護者負担のスポーツ安全保険に加入するよう奨励してきた。

3 専門業者による維持点検

- (1) 消防法に基づき消防設備等点検は、業者により年2回実施し、その結果については所轄消防署に報告している。
- (2) 施設の夜間警備については、業者委託を行い、万全を期しているほか、入所施設のけやき荘、かつら荘においては、職員等の宿直方式をとっている。
- (3) 児童館においては、専門業者による遊具点検を年1回実施し、利用児童の安全に万全を期している。

【施設設備等の整備】

各施設設備の整備については、委託者と協議し盛岡市

において実施しているが、維持管理上緊急を要する20万円未満の修理等については、事業団各会計予算の緊急修理費の枠内で応急的な処理を実施した。